

# 新建 ハウジング THE SHINKEN HOUSING

発行所：株式会社 新建新聞社

東京 〒160-0015 東京都新宿区大塚町31東苑ビル TEL (03) 5312-7740 FAX (03) 5312-7741  
長野 〒380-0836 長野市南町686-6 TEL (026) 234-1211 FAX (026) 234-1310

フリーダイヤル **0120-47-4341**

2010.7.30  
**vol.521**  
[毎月10.20.30日発行]



おかげさまで全国700社を超えるネットワークになりました。  
**通気断熱WB工法**

### INDEX

- 5 エネルギー自給自足への挑戦
- 8 長期優良先導事業採択提案紹介
- 10 村営の住宅ポータルが好評
- 12 再考 コストダウン [資材調達編]

最新ニュースを毎日更新 新建ハウジングWEB <http://s-housing.jp/>

## もう一度考える

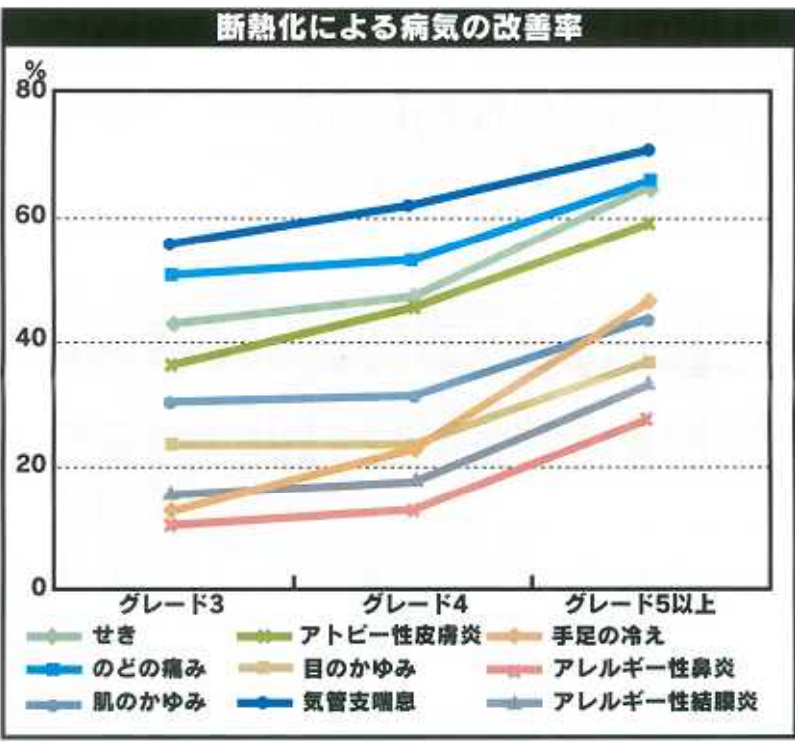
健康リスクの軽減  
効果を「見える化」

# 健康住宅

住宅の断熱性を上げると、住む人の健康にどんなメリットがあるのか。最近、そうした調査データが各方面で取られ、発表されている。費用対効果が見えにくく、なかなか進まないと言われていた断熱改修をあと押ししているという動き。健康リスクの軽減効果が客観的に示されれば、改修の信頼性は大きく高まる。

## 断熱化で体調改善 のどの痛み 3人中2人が「出なくなりました」

近大・岩前篤教授  
が調査結果まとめる



### ●調査の概要 寝室の窓から断熱性能を推定

調査は2002年〜2008年の間に戸建て住宅を取得した住まい手約2万人を対象にインターネットで実施。転居後にさまざまな病気の症状がどうなったかを聞いた。「以前と変わらず(症状が出ない)」「出るようになった」「出なくなった」「以前と変わらなくなった」の4つの選択肢から選んでもらっている。グラフは症状が「出なくなった」人の割合だ。

上のグラフは、近畿大工学部教授の岩前篤さんが住まい手に行ったアンケート調査結果をまとめたもの。断熱性能の高い家に転居したあと、病気の諸症状がよくなくなった人の割合(II改善率)を示している。注目したいのは、どの症状も断熱性能が上がると改善率が上がっていることだ。

「断熱化の費用対効果を測る指標は従来、ほとんど省エネ(光熱費)だけだった。しかし、断熱化は人の健康状態にも影響をもたらす。それが、びっくりするくらいはつきりデータに表れた」と岩前さんは話す。アンケート調査は昨年002年〜2008年の間に住宅を取得した住まい手約2万人を対象にインターネットを通して行

なされた。なぜ「もう一度健康住宅」？ 家庭内のヒートショックで亡くなる人は年間1万4000人にのぼるといふ推計がある(東京ガス都市生活研究所)。これは交通事故者の2.4倍にあたる。亡くならないにしても、重い疾患や後遺症を抱えたり、寝たきりになるケースも少なくない。これは隠れた社会問題だといえ、その解消に貢献するのはつくり手の使命だ。一方で高齢者の最大の関心事は「健康」になっており、「健康」を切り口にした断熱改修の潜在需要は大きい。国としてもこれ以上医療費負担が増えるは避けたいという、高齢者の健康不安がなくならないならばその資産が消費に回ること期待できる。これらから、マーケティング的にも省エネ・快適に健康を加えて提案することが今後有効だと言える。

「工務店の方と話していると「暖かい家にしたらおばあさんの具合がよくなった」「家族がかぜをひかなくなった」などという話をよく聞く。それを数字に出してみたら、確かにそのとおりだった」ということ。こうした調査データが最近、数多く取られて発表されている。既存住宅の断熱改修、すなわちリフォームの費用対効果を明らかにし、メリットをわかりやすく住まい手に示していくというねらいが一つ。取り組みが今後、加速しそうだ。(2面につづく)

なぜ「もう一度健康住宅」？

家庭内のヒートショックで亡くなる人は年間1万4000人にのぼるといふ推計がある(東京ガス都市生活研究所)。これは交通事故者の2.4倍にあたる。亡くならないにしても、重い疾患や後遺症を抱えたり、寝たきりになるケースも少なくない。これは隠れた社会問題だといえ、その解消に貢献するのはつくり手の使命だ。一方で高齢者の最大の関心事は「健康」になっており、「健康」を切り口にした断熱改修の潜在需要は大きい。国としてもこれ以上医療費負担が増えるは避けたいという、高齢者の健康不安がなくならないならばその資産が消費に回ること期待できる。これらから、マーケティング的にも省エネ・快適に健康を加えて提案することが今後有効だと言える。

住宅リフォームの販促支援に特化した  
リフィードだからできる  
反響型ホームページの総合サポート

ビルダーお助けネット

詳しい資料のお申し込みは **株式会社リフィード** ☎092-717-7010

